授業科目　セキュリティ技術

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	情報
近藤　正紀	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○		○

【概要・一般目標：GIO】

インターネット、パーソナルコンピューター、携帯電話等の普及により、誰もが容易に情報を得ることができる反面、秘密を暴露することが簡単であるのも現代社会の特徴である。

本講義では、暗号化技術など広く情報システムのセキュリティ（安全性）を実現するための概念・技術について、その基礎を習得する。また、個人情報保護、コンピュータウイルス対策など、コンピュータシステムの安全性と利便性について考察する。

【学習目標】

コンピューターシステムに対する脅威について理解する。
セキュリティの基本技術、特に暗号技術と認証技術について理解する。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	情報セキュリティの概念		
2	コンピュータウイルス		
3	ネットワークセキュリティ		
4	暗号技術（１）		
5	暗号技術（２）		
6	暗号技術（３）		
7	演習（１）		
8	暗号技術（４）		
9	認証技術（１）		
10	認証技術（２）		
11	認証技術（３）		
12	演習（２）		
13	演習（３）		
14	演習（４）		
15	演習（５）		

【使用図書】	＜書名＞　＜著者名＞　＜発行所＞　＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	
参考書	
その他の資料	

【評価方法】

試験、課題提出状況、出席状況、受講態度によって総合的に評価する。

【履修上の留意点】

使用図書は未定であるが、講義時に参考図書を指定する。
シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるので、その場合は講義時に変更後のシラバスを配布する。